

**【防災情報】 最上川統合管理事務所
低気圧に伴う大雨によるダム防災情報（終報）**

低気圧に伴う大雨により、最上川ダム統合管理事務所では、7月19日13時30分より「警戒体制」に入り、寒河江ダムでは洪水調節を行っていましたが、ダム流入量が洪水量を下回ったことから、18時40分に「注意体制」に移行しました。

1. 出水の概要

低気圧に伴う大雨のため、最上川ダム統合管理事務所管内の寒河江ダムでは流入量が洪水量（ $200\text{m}^3/\text{s}$ ）に達し、なお流入量が増加中であったことから、7月19日13時30分に災害対策支部の「警戒体制」に移行し、洪水調節を行っていましたが、ダム流入量が洪水量を下回ったことから、7月19日18時40分に「注意体制」に移行し、なお洪水対応を継続中です。

2. 寒河江ダムの状況

7月19日18時30分現在の寒河江ダム及び白川ダムの状況は次のとおりです。

	流域平均雨量（累加）	ダム流入量（最大流入量）	ダム放流量
寒河江ダム	0.6mm（143.4mm）	$189\text{m}^3/\text{s}$ （ $491\text{m}^3/\text{s}$ ）	$175\text{m}^3/\text{s}$
白川ダム	0mm（43.0mm）	$138\text{m}^3/\text{s}$ （ $162\text{m}^3/\text{s}$ ）	$24\text{m}^3/\text{s}$

3. 今後の見通し

寒河江ダムでは、13時20分にダム流入量が洪水量（ $200\text{m}^3/\text{s}$ ）に達し、洪水調節を行っていましたが、18時20分にはダム流入量が洪水量を下回り、現在なお減少中です。

気象情報から今回の大雨による洪水の心配はなくなりましたが、次の洪水に備えてダムの貯水位を低下させるためダムからの放流を継続していますので、下流の河川においては今後も水位が高い状況が続くと思われますので、引き続き注意して下さい。（今回の大雨によるダム防災情報については、これで終了いたします。）

問い合わせ先

国土交通省 最上川ダム統合管理事務所
西村山郡西川町大字砂子関158
管理課長 三原 金吾
TEL 0237-75-2311（代表）